

富岡市長 榎本義法 様

## 和合球場代替グラウンド建設について再要望書

令和7年12月4日  
群馬県野球連盟富岡支部  
支部長 宮前有光

令和2年11月24付け群馬県野球連盟富岡支部長名要望書等により進めていただいた標記施設建設事業につきましては、令和6年度予算化されたにも拘わらず、令和6年5月21日、榎本義法市長から当支部に対し、突如、建設中止のご報告をいただきました。当支部といたしましては、現状、承服しかねることから、改めて、以下の理由によりグラウンドの建設を再要望いたします。

和合グラウンド2施設に加え、一ノ宮運動場、旧富岡中学校グラウンドが利用できなくなり、妙義総合公園運動場におきましてもサッカーとの共用から利用枠は限られ、支部大会をはじめ、練習グラウンド等確保が極めて困難な状況にあります。

野球に関して言えば、スポーツ人口では圧倒的に多数を占めておりますし、内容としても少年野球から古希野球まで、望むなら野球連盟の関与の下で楽しむことも可能です。

つきましては、富岡市の財政状況が大変厳しいことは承知しておりますが、富岡市の活力及び魅力向上並びに野球競技の普及振興のため白紙撤回ではなく、引き続き和合球場代替グラウンド建設に向け、ご尽力賜りますようお願い申し上げます。